

## 祝 辞

新潟商業高等学校の第七十三回卒業証書授与式にあたり、同窓会を代表してお祝いと激励の言葉を申し上げます。

三百五十四人の卒業生のみなさんご卒業おめでとうございます。保護者の皆様にも心よりお祝い申し上げます。

卒業生の皆さんが今、手にされた栄えある卒業証書は入学以来の学業や課外活動に懸命に取り組んだ努力の結晶であります。さらに、皆さんを今日まで育ててくださった保護者や、ご指導いただいた先生をはじめ、多くの方々の思いが込められているはずです。どうか支援いただいた人への感謝の心を忘れないでください。

ご承知のとおり、私たちは昨年の年明けからの新型コロナウイルスとの闘いの真っ最中であります。かつて経験したことのない制約された環境にもかかわらず、皆さんは学業に、体育や文化部の活動においても目覚ましい活躍をされました。皆さんは本校のモットーである「文武両道」を文字通り実践されました。

その頼もしい皆さんを、葦原同窓会の仲間にお迎えてきましたことは、同窓会一同にとりまして大きな喜びであります。

新商は明治十六年十一月の創立から今年で百三十八周年を迎える全国指折りの歴史を誇ります。卒業生の数も三万五千人を超えて各界に大きな同窓人脈を築いております。

新商の「葦原魂」は「熱・誠・忍」です。いつも「情熱を燃やし、誠を貫き、苦難に耐え忍ぶ」精神であります。

世界中で猛威を振るう新型ウイルスの収束が見通せない状況です。ワクチンの効果と東京五輪開催の動向など、先行き不透明な中で、皆さんは新たな一步を踏み出します。

皆さんが進む大学や企業など多くの分野がコロナ渦にあつて悪戦苦闘しております。今こそ「葦原魂」発揮の時です。伝統校の誇りを胸に新たな道を進んでください。

葦原同窓会は母校の応援団であり、同窓生の年齢を超えた絆で繋がります。先輩たちは県の内外から世界へと広がっています。困った時には是非声をかけてください。必ずや良き相談相手になってくれるはずです。コロナ渦で分断と孤立が広がる今だから、同窓の絆を大切にしたいと思えます。

苦難の時代こそ夢と志を高く掲げて雄飛されてください。皆さんのご健勝とご活躍をお祈り致します。

結びに厳しい環境下にあつて仲野校長はじめ教職員の皆様が母校のためご尽力いただいております。同窓会一同心より感謝申し上げます。

令和三年 三月 二日

葦原同窓会会長

高橋 道映